



国際ロータリー第 2670 地区

高松西ロータリークラブ

The Rotary Club of Takamatsu West



Weekly Report 2015-2016

創立 1969年4月14日
 承認 1969年4月23日
 チャーターナイト 1969年11月9日
 発行 I T・広報委員会

会長 古低 敏 弘
 幹事 家田 陽 介
 会長エレクト 鏡原 良 則
 副幹事 村上 上 憲
 S.A.A 加藤 藤 和 理



今週のプログラム	第 2253 回	11月 6 日
客話:「プロ野球界 あれこれ」 渋谷幸春様		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2252 回	10月 30 日
客話:「南海トラフ地震に備えて」高松市総務局 危機管理課 課長補佐 西吉隆典様		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松



古家会長報告



伊藤危機管理委員長



客話:「南海トラフ地震に備えて」西吉隆典様



会長報告

- ブルーバッジ贈呈
稲井会員
磯崎会員



- いよいよマイナンバーの通知が始まりました。間違っ
たり、受け取られたりしたら大変ですので、不在
表からの再送付などは非常に慎重になっているよう
です。

幹事報告

- 回覧:第37回RYLAセミナーの報告書が届いています。

出席報告

出席委員長:鈴木雅博

会員数 /	52名	出席規準数 /	49名
出席者数 /	31名	欠席者数 /	18名
出席率 /	63.27%	ビジター /	1名
最終出席率 /	10月16日	68.00% →	90.00%

渋谷幸春様 (wikipediaより)

鳴門高校から四国電力を経て、1969年のドラフト8位で中日ドラゴンズに入団。変則的なフォームの技巧派で、1年目から先発・リリーフとして活躍。1971年には10勝、1973年には11勝をマークしている。巨人キラーとしても知られ、1973年の3完封を含め、通算14勝(12敗)をマーク。多彩な変化球を駆使した『ミラクル投法』は、しばしばONを苦しめた。

1975年以降は肩痛に苦しみ、翌1976年に、末永吉幸との交換トレードで、日本ハムファイターズに移籍、同年現役を退いた。引退後は日本ハムの四国担当スカウトを務めた。

ビジター

高松RC 巻木 通浩 様

メイクアップ

10月27日 高松東RC 松下(浩) 浅原 福本 岡村 野口 山崎
石井 低田 泉 江島 泉谷 伊藤 曾我部
10月29日 高知中央RC 石井

11月6日 今日は何の日	今日生まれの有名人名
アパート記念日・お見合い記念日	1978年 小田茜
1860年 リンカーンがアメリカ大統領に当選	1967年 松岡修造
1994年 ナリタブライアンが史上5頭目の三冠馬となる	1963年 伊原剛志
誕生花	百合(カサブランカ)、花言葉は“高貴”
誕生石	トルコ石(turquoise)、宝石言葉は“成功”

我等の生業

我等の生業さまざまけれど
 集いて図る心は一つ
 求るところは平和親睦
 力るところは向上奉仕
 おおロータリアン 我等の集い

例会場 JRホテルクレメント高松
 高松市浜ノ町1番1号
 TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)
 今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのacroバットリーダーが必要です)
<http://www.88club.com/rc/2014pdf/11-06.pdf>

事務所
 高松市西の丸町10-15
 高松ホテル旅館料理協同組合内
 TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

ニコニコBOX

客話の御礼をご寄付いただきました。

三女の夫が山口地方検察庁 検事正になりました。 佐野

危機管理委員会 客話、御静聴ありがとうございました。 伊藤

遅刻 3件

早退 2件

合計 8 件

本 日 の 合 計 25,500円

2015-2016年度累計 554,500円

例会変更

11月 9日(月) 高松北RCは11月7日(土)11:30創立35周年記念行事例会に変更

11月12日(木) 高松グリーンRCは11月15日(日)11:00綾菊酒造株式会社(職場訪問例会)に変更

11月24日(火) 丸亀東RCは12:30金剛禅総本山少林寺(職場例会)に変更

11月26日(木) 丸亀RCは18:30新入会員歓迎会に変更

ロータリー特別月間 (11月)

ロータリー財団月間

(The Rotary Foundation Month)

国際ロータリー理事会と管理委員会は、毎年11月を「ロータリー財団月間」に指定することに同意した。この月間中、クラブは少なくとも1回の例会プログラムを、財団に関する内容とすることが求められている。

世界インタラクティブ週間 (11月5日を含む1週間)

(World Interact Week)

RI理事会は、ロータリークラブとインタラクティブクラブに、11月5日を含む1週間を「世界インタラクティブ週間」として遵守するように奨励しています。それは、ロータリークラブとインタラクティブクラブを「顕著であり、国際規模の活動」に参加させるためです。

11月誕生日の樹

21日 鳥 養 弘 一 会 員 ムラサキシキブ(紫部部)

25日 松 下 幸 司 会 員 ソヨゴ(冬青)



記念樹

一記念日と誕生日365日の+1の樹一 財団法人経済調査会発行より

平和をもって暴力と戦う



K. R. RAVINDRAN
PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL

親愛なるロータリアンの皆さん、1991年6月末のある晴れた日の朝、1台のトラックがラッシュアワーを迎えたスリランカ・コロンボの道路を走り抜けていきました。その車は北部郊外に向かって車の間を縫うように走り、国防省作戦司令本部に到着しました。車両検査のため警備員が車を止めたその時、車中の二人が、何千キロもの爆薬を積んだ車を爆破させる自爆テロを行いました。

建物の屋根は完全に吹き飛び、数ブロックにわたってがれきが散乱しました。死亡者21人、負傷者175人の惨事となり、その中には隣接する女子校の生徒が大勢含まれていました。1km以上離れた私の家でも、爆発の衝撃で全ての窓ガラスが粉々に割れてしまいました。妻は爆発音が聞こえた方へと駆け出しました。その方角に娘の学校があったからです。

娘は当時9歳。その日の朝、娘は筆箱を家に忘れて出かけてしまいました。爆発が起こったのは、文房具屋で鉛筆を買い、大切に持って店を出た時でした。彼女は突然の耳鳴りに襲われ、砂埃にまみれ、周りにいる人々は叫び、血を流し、逃げ回っていました。彼女は、すっかり変わり果ててしまった校庭に誰かに引っ張っていかれ、そこで妻が迎えに来るのを待っていました。自宅の床にもガラスの破片が散乱したままでした。

今日、スリランカは平和で繁栄し、毎年200万人が観光に訪れています。内戦は過去の記憶となり、国民の目は希望に満ちた未来へと向けられています。しかし世界には、同じように平和を謳歌できない人が大勢います。今日、かつてないほど多くの国が紛争に巻き込まれ、戦争や暴力で家を失った人は世界全体で5,950万人に上ります。

このようなことが起ころうとも、ロータリーでは、平和は実現すると信じています。これは理想ではなく、経験に基づく信念です。私たちロータリアンは、収束困難な争いを、人々が争いではなく協調によって解決し得るのを目にしてきました。また、徹底された方法で平和を構築していくのを目の当たりにしてきました。その最たる例がロータリー平和フェローによる活動です。ロータリー平和フェローは、ロータリー財団の支援を通じて、紛争予防・紛争解決のエキスパートとなります。ロータリーでは、争いに終止符を打つだけでなく、争いをくい止めるための方法を見つけることを目標としています。

何百人ものロータリー平和フェローの中に、二人のスリランカ出身者がいました。二人は内戦で敵対したグループの出身でしたが、共に研究に励みました。最初の数週間は互いの正当性を主張するばかりでした。しかし、時間がたつにつれて互いの考え方を理解できるようになり、今日では良き友人となっています。私はそんな二人に会って話を聞き、希望を与えられました。ロータリーによって25年間の痛みとつらさを克服できるのであれば、不可能なことなどないでしょう。

私たちは暴力で暴力に立ち向かうことはできません。教育、理解、そして平和という武器をもって戦う時、私たちは真に「世界へのプレゼント」となれるのです。

次週のプログラム

第 2254 回

11月 13日

客話:「異国文化に触れて」米山奨学生 黄 意涵 様

担当者 米山奨学委員会

例会場 JRホテルクレメント高松